

発行・編集 ミニコミ編集委員会  
 責任者 古我 照彦  
 事務局 船橋まちづくりセンター  
 電話 3482-0341  
 2014. 12 No.100号



まちの目が  
安全・安心を守っています

船橋地区町会・自治会連合会  
 船橋地区身近なまちづくり協議会  
 青少年船橋地区委員会/成城警察署/成城消防団



# ちとせ



## 「多世代が交流する 笑顔あふれるまちへ」

ミニコミちとせ 100号記念  
**今も生きる古道 発展を支える新道**  
**このまちの道を歩いてみました!**

32年前に創刊したミニコミちとせは、100号を迎えました。そこで、編集委員みんなで地区の「道」を歩き、地域の歴史をたどりました。100号・101号は特別版(カラー)でお届けします。

**環状8号線**  
 都市交通の幹線道路として東京都が建設。用地取得など困難な問題が山積したが、希望丘土地区画整理組合の努力により昭和41年に開通。船橋・千歳台管内を南北に貫いている。道路の両側に幅7m以上の環境施設帯を設けるなど、道路計画のモデルとなった。



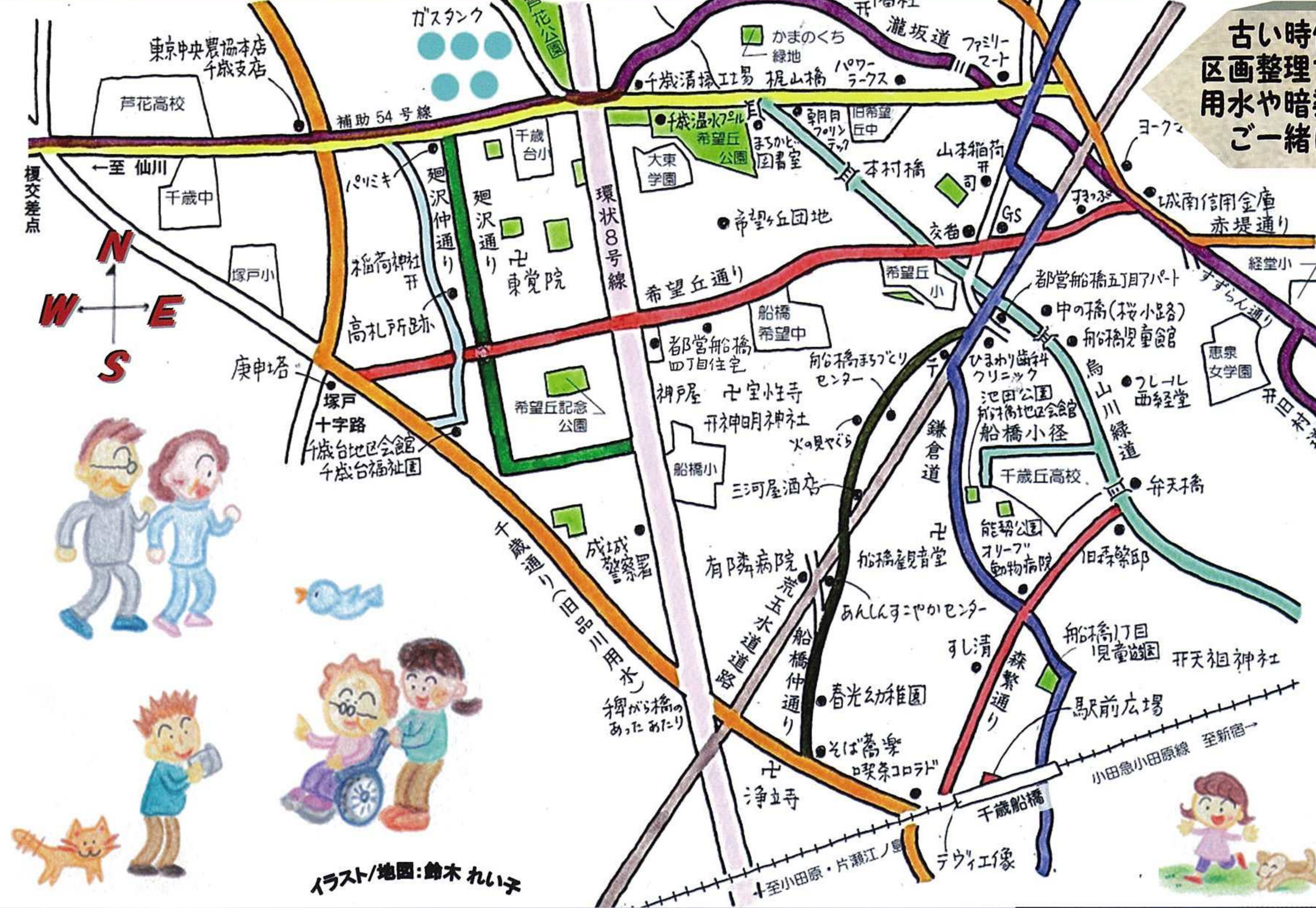
**補助54号線**  
 上北沢1丁目～千歳台交差点で環八と交差し、複交差点までの東西道路。希望丘土地区画整理事業で生まれた都道で、このまちの幹線道路の一つ。希望丘公園、千歳温水プール、ガスタンクなどの公共施設含むまちなみを形成。

**希望丘通り**  
 希望丘土地区画整理事業により新設、赤堤通りと千歳通りを東西に結ぶ道路。荒玉水道道路、環八、廻澤通りと交わりながら千歳通りへ。ハナミズキ、サルスベリ、イチヨウなどの街路樹が四季を彩る。千歳船橋駅・経堂駅・八幡山駅行きの路線バスが走る。



**荒玉水道道路**  
 正式名は「東京都道 428号高円寺砦浄水場線」。喜多見から杉並へ幅5m 全長9.4kmでほぼ一直線に走る。多摩川の水を砦浄水場から中野方面に送るため直径1mほどの地下水道管を埋設。4トン以上の大型車は通行禁止。

**千歳通り**  
 東京農大横から玉石垣の坂を通り芦花公園駅までの道。江戸時代、玉川上水から品川への生活用水路だった品川用水を埋め立てた。塚戸十字路で用水が直角に曲がってから下ったあたりから築堤を築き、道より高い所に水を流す天井川だった。稗から橋(へいがらばし)があった。



古い時代の瀧坂道や鎌倉道。区画整理で生まれた環八や補助54号線。用水や暗渠から生まれた千歳通り・烏山川緑道・船橋小径。一緒に、この町の魅力を再発見しませんか?

**船橋仲通り**  
 船橋まちづくりセンター前の通り。荒玉水道道路に沿って南北に走る。有隣病院の手前で水道道路を横切り千歳通りと結ばれている。火の見やぐら、小売店、役場など、船橋村の人々の大切な生活道路だった。現在も面影を残す店舗が点在。



**廻澤仲通り・廻澤通り**  
 廻澤仲通りは廻澤村の区画の区切りにあたる道だった。高札場や村役場があったことから、廻澤村の中心だったことがうかがえる。

**船橋小径**  
 元は春光幼稚園そばの湧水が水源の疎水。昭和40年代、烏山川と同じ頃に暗渠になり、今の小径に。平成14年地域風景資産「季節の野草に出会う小径」に選定された。翌年「船橋小径の会」が発足。船橋の原風景を伝え「土の散歩道」を未来に残す活動を続けている。

**希望丘土地区画整理事業**  
 この事業によって、船橋地域の面積188ha(東京ドーム40個分)の内45%(18個分)が、建物の建てられる宅地と道路に整備された。この区域の地主でつくる区画整理組合が認可されるのは昭和41年。しかし昭和36年に発足した準備会は東京五輪に向けて環八を急いだ。全体の工事は昭和57年にほぼ完成。土地は変貌し、今日の礎となっている。「自らのまちを自らの手でつくる」との意思で取り組まれた結果である。

農地面積	50% → 10%
道路面積	5% → 25%
宅地面積	25% → 40%
公園	13カ所 3.6ha
学校	4カ所 6.8ha

**瀧坂道**  
 道玄坂近くが起点で調布の瀧坂(キューピー工場の横)から甲州街道に通じる。瀧坂は、雨が瀧のように流れる急坂のこと。淡島通り→宮の坂→経堂。「すずらん通り」が本道で、脇道もある。一部赤堤通り(ヨークマート前の道)とも重なる。

**烏山川緑道**  
 烏山川が暗渠として埋め立てられた遊歩道。石仏公園→森繁邸跡→フレール西経堂団地→希望ヶ丘団地→芦花公園付近へと続く。三宿で北沢川と合流し目黒川になる。希望ヶ丘団地周辺には、本村橋、梶山橋、千歳橋と刻まれた欄干が残る。春は桜街道となり散歩に最適。

**鎌倉道**  
 鎌倉時代、鎌倉と関東諸国を結んだ鎌倉道。船橋を通る鎌倉道は諸説あるが、そのうちの1本。千歳船橋駅→船橋観音堂→ひまわり歯科クリニック(旧向山医院)→山本稻荷へ

**森繁通り**  
 千歳船橋駅から俳優・森繁久彌さんの家までの道。平成22年命名式典が行われ「森繁通り」の看板を設置。古くからのすし店「すし清」には森繁さんから贈られた色紙が飾られ、地域の人に親しまれた人柄が偲ばれる。

**千歳船橋駅前広場**  
 ちとふなまつり、盆踊り、「3.11を忘れない!」、ラジオ体操などイベントで賑わっている。駅前広場運営準備会によって実験的な無料休憩所が幾度か設置された。実はこの広場は道路。広場という名の道路が、船橋地域のまちづくりに繋がっている。



「生きる力」を確実に

希望丘小学校 校長 高藤 浩

今年度より希望丘小学校校長に就任しました、高藤 浩(たかふじ ひろし)と申します。

希望丘小学校は、地域のたくさんの方々を支えていただきながら、児童の健全育成を図ることができております。改めて感謝を申し上げます。本当にありがとうございます。

現代は変化の激しい時代といわれております。それだけに、私は、これまで学校で行われてきたことを再度点検し、修正すべき点は修正を図りながら、児童の「生きる力」を確実に身に付けることができる学校づくりを目指していきます。



子どもに一つでも多くの自信をもたせたい

千歳台小学校 校長 小宮 豊

今年度より千歳台小学校に着任いたしました、小宮 豊と申します。どうぞよろしくお願い申し上げます。今、不透明な時代にあって、子どもの目にも大人の不安な姿が映っているのかもしれない。しかし、私は子どもに、自分の将来や未来に希望をもち、自信をもって歩もうとする心をもたせたいと願っています。

そのためには、家庭、学校、地域の連携が鍵となります。この地域には、各家庭を基盤に、学校の教育活動、そして地域の様々な行事や教育的活動などがあり、大変素晴らしいものと思っております。学校は、自らが果たす役割について真摯に考え、実行してまいります。どうか今後とも、この地域のあたたかい連携のもと、ご協力をお願いいたします。

まちづくり推進のために

船橋まちづくりセンター 所長 菅沼 正

この度、4月1日付けで異動して参りました、菅沼正です。前職は成城出張所で、住民異動届け等の窓口勤務を3年間担当していました。船橋・千歳台地区は、地域の活動が、大変活発であり、若い世代の方が増えている地区であると実感しています。

まちづくりの担当は、初めてですが、住民の皆様といっしょになってまちづくり推進のために、尽力していきたいと思っておりますので、ご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

船橋あんしんすこやかセンター職員紹介

相川正彦 8月より着任いたしました相川正彦です。地域の皆様のお悩みがひとつでも解決できるよう、窓口でお待ちしております。どうぞ気軽にご相談ください。よろしくお願い申し上げます。

西原玲子 8月より着任いたしました西原玲子です。体力だけは自信があり、現在もテニスをして体力維持に努めています。自転車での移動の多い業務ですが、土地勘がまだ…。1日も早く道が覚えられるように励みます！

ばご成関千ちで助ワ、の続こっ で西駒のけと人の一第だの多集ま で号一  
幸高しす歳のきを、地百思けのて今す。経井は橋地ひぢちでた汗くさで創きをち  
い覽まる台郷ま受ク、の号いて橋、後。堂澄、" 区と区とすだののれ労刊ま迎と  
でいし記の土しけ業、の、で行の絶、 自子本だをりにせ。感結先てをかしえせ  
すたた念昔、たる業、絆すき上え明、 治フ紙と結と生一。謝晶達こ尽らたる一  
だの号と船。こ一ネー。たを間日、 会し願言ぶ、きは、すにのらし九。こは、  
(古)けでを今橋私とのツ号、い走なに、 会1問っ、"地る、る、皆れて九 と、  
れ、作に、たが補トは とりく向、 長ルのたか区一こ 次た様た編号 が百

千歳船橋駅前森繁久彌さん胸像が誕生

俳優、故森繁久彌さんが演じた「屋根の上のヴァイオリン弾き」の主人公「テヴィエ」の胸像が千歳船橋駅前に建立され、11月22日(土)に除幕式が盛大に開催されました。4年前に命名された「森繁通り」とともに千歳船橋を盛り上げよう、と「森繁久彌胸像建立の会」と地域が賛同、建立の運びとなりました。

当日は、胸像建立の会発起人代表の熊本哲之さん(前区長)、胸像を区に寄付されたご子息の森繁建さん、保坂展人区長、歌手の加藤登紀子さんなど多くの方々も参列しました。

また、駅前広場にて加藤登紀子さんのコンサートが行われ、「知床旅情」は心に響きました。22日・23日の2日間にわたって



「知床まつり」も開催、海産物等が販売されました。

知床は、森繁さんと強い絆で結ばれている地です。これからも世田谷千歳船橋と知床が末永く繋がっていきたい、と保坂展人区長、脇紀美夫羅臼町長、馬場隆斜里町長がお話されていました。

旧希望丘中学校跡地は、多世代交流の場に！

昨年度末に用途決定した旧希望丘中学校跡地について、「(仮称)希望丘複合施設基本構想だより」第1号が出されました。今年度中に校舎等の地上部分を解体、基本構想の策定と既存体育館棟の改修基本設計および実施設計をし、更に高齢者施設を運営する民間事業者を選定すること。次年度から順次新築建造物の設計や工事が行われ、平成30年度に防災機能を併せ持つ、保育園・青少年交流センターを含む複合施設、スポーツ施設、高齢者施設がオープンする予定です。

乳幼児・青少年・高齢者・その他地域住民が利用します。ここを拠点に多世代交流を進め、豊かな地域をつくらせていきたいですね。



地域が一つになる秋桜祭 千歳台福祉園

開園13年目になる知的障害者の生活介護施設「千歳台福祉園」の秋桜祭が今年も9月20日(土)に盛大に行われました。

当日は、福祉園利用者の方の作品の展示や販売。また一階地区会館の舞台では地域の方の歌や詩吟の発表がありました。



千歳台廻澤町会、千歳台女性会、千歳廻寿会、近隣の方々がボランティアの方と共に福祉園の皆さんと親睦を深める有意義な一日となりました。

626名の中学生を応援したい 船橋希望中学校新校舎落成記念式典

11月8日(土)、船橋希望中学校の新校舎落成記念式典が開催されました。船橋中学校と希望丘中学校との統合から3年目、この春移転した新校舎のお披露目です。

校長先生の「整った設備の校舎で学ぶことの意味を考えて」というメッセージをはじめ、保坂展人区長・来賓の祝辞を聞く生徒たちのしっかりとしたまなざし。校歌作曲者山本純ノ介氏の前での全校生徒の歌声。吹奏楽部の記念演奏…すべてにおいて生徒たちの学校生活の充実ぶりが感じられました。

また「世田谷みどり33」を实践した緑地の雑草取りや、校内の清掃活動「ピカ中大作戦」を生徒が紹介。「これから50年使う校舎をきれいに保ちたい」という言葉が、新しい学校を大切に、そして誇りに思う気持ちを表しているようでした。

式典の後は校内見学会が実施され、周辺の視線をさえぎるよう工夫された屋上プールや、使用電力の10%の発電をまかなう太陽光パネル、自校式給食室などを生徒の案内で見学しました。626名の中学生たちをますます応援したくなりました。



若いファミリーがふえたね！ 船橋ふれあいまつり開催

第25回ふれあいまつりが、11月3日(祝)、秋景色の希望丘公園をメイン会場として行われました。

船橋まちづくりセンター管内の町会、自治会、商店街、各団体が参加する、船橋地域の大きなイベントです。今年も天気に恵まれ、多くの来場者で賑わい、各売り場とも早々に売り切れ続出。今後使っていくシンボルマークのコンテストも開催されました。保坂展人区長が各ブースを回られるなど、来賓の方々

がスタッフ、関係者と交流する姿が見られました。今年も若いファミリー層の来場者が目立ち、子どもの数が例年になく多く、この地域に若い層が移り住んでいることを実感しました。



～ 地区の行事予定 ～

12/15(月)	青少年船橋地区委員会中学生研修	船橋希望中学校
12/21(日)	子どもぶんか村音楽くらぶコンサート	成城ホール
12/21(日)	ちとふなまつり冬	千歳船橋駅前広場
12/23(火)	キャンドルライトフェスタ	千歳船橋駅前広場
1/10(土)	希望丘小学校給水訓練	希望丘小学校、葎根公園
2/7(土)	小径の会「緑の都市賞」受賞記念講演会	船橋地区会館
2/7(土)	さぎ草講習会	船橋まちづくりセンター2階活動フロア
2/21(土)	船橋希望中学校避難所運営訓練	船橋希望中学校
3/29(日)	子どもぶんか村発表会	船橋希望中学校